

適用問題

6年ぐんぐん 「分数のわり算」(5/12)

(1) 目標・評価規準

本時の目標	分数、小数、整数の混じった乗除計算は、小数や整数を分数になおすと計算しやすいことを理解し、その計算ができる。
本時の評価規準	【技】分数、小数、整数の混じった乗除計算ができる。(観察・ノート)

(2) 展開

学習活動	主な発問(○)と 予想される児童の反応(●)	評価規準 (評価方法)	指導上の留意点(●) 対話(○)振り返り(※)
<p>1 本時の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> $0.3 \div \frac{3}{5}$ $0.4 \times \frac{1}{2}$ の計算をしよう。 </div> <p>・ 計算方法の見通しをもつ。</p> <p>2 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 小数と分数の混じった計算の仕方を考えよう。 </div>	<p>○ 小数にそろえてできる。</p> <p>● 分数にそろえてできる。</p> <p>● どちらでもできる。</p>		
<p>3 計算して問題を解く。</p> <p>・ 自力で解決</p> <p>4 どちらの方法がいいか 対話① させる。</p> <p>・ 何人かに意見を聞く。</p> <p>5 次の課題に取り組む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> $0.3 \div \frac{2}{3} \times 2$ の計算の仕方を考えよう。 </div> <p>・ 困ることをペアで 対話② する。</p>	<p>○ 分数、小数それぞれの方法で計算してみましょう。</p> <p>○ どちらの方法が簡単でしたか？ ペアで意見を伝えてください。</p> <p>○ どちらが計算しやすかった？</p> <p>● 小数</p> <p>● 分数</p> <p>● $\frac{2}{3}$ は小数で表せない。</p> <p>● 0.3 は分数で表すことができる。</p>		<p>・ どちらの方法でも解くことができ、答えは同じであることを確認する。</p> <p>○ 理由もつけて説明し合うようにさせる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 全体で考えをまとめる。全体討議 計算をする 			<ul style="list-style-type: none"> 分数に直すと計算しやすいことを確認する。
まとめ 15分	6 まとめる	分数、小数、整数の混じったかけ算やわり算は、小数や整数を分数で表すと 必ず 計算できる。		<ul style="list-style-type: none"> 分数、小数、整数のまじった乗除の計算の仕方を確認する。 途中の約分にも気づかせるようにする。
	7 適用問題をする。	○P66 の△の問題をしよう <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ① $2 \times \frac{3}{7} \div 0.9$ ② $\frac{9}{10} \div 8 \div 2.7$ ③ $0.21 \times 7 \div 4.2$ ④ $4.2 \div 3 \div 0.35$ </div>	【技】 分数、小数、整数の混じった乗除計算ができる。(観察・ノート)	
	8 振り返り			
	<ul style="list-style-type: none"> 算数日記を書いて本時の学習を振り返る。 			

(3) 適用問題

① $2 \times \frac{3}{7} \div 0.9$ ② $\frac{9}{10} \div 8 \div 2.7$
 ③ $0.21 \times 7 \div 4.2$ ④ $4.2 \div 3 \div 0.35$

(4) 授業を終えて

- 分数と小数の混じった計算は分数にそろえると必ず計算できることを確認できた。
- 分数のわり算でも、約分できるときはいつでも約分しなければならないことを意識させることができた。
- 子どもによっては小数に直すほうが計算しやすいと感じる児童もいて、全部 4 問とも小数に直せない分数の計算をさせて、分数に直させる良さを感じさせたほうがよかった。